

別紙 2

国営施設応急対策事業 竜西地区 概要

1. 目的

竜西地区の基幹的な農業水利施設である竜西一貫水路は、国営竜西土地改良事業（昭和 23 年度～昭和 38 年度）により造築されましたが、不測の事態である漏水や破断事故が発生し、農業用水の安定供給に支障を来していました。また、竜西一貫水路のうち天竜川を横断する天竜川伏越にあっては、大規模地震により損壊した場合、地域に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

このため、本事業では竜西一貫水路の幹線用水路において機能を保全するための整備と必要な耐震化の整備を一体的に行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

2. 関係市町村

長野県飯田市、下伊那郡松川町、下伊那郡高森町

3. 受益面積

703ha（水田）

4. 主要工事計画

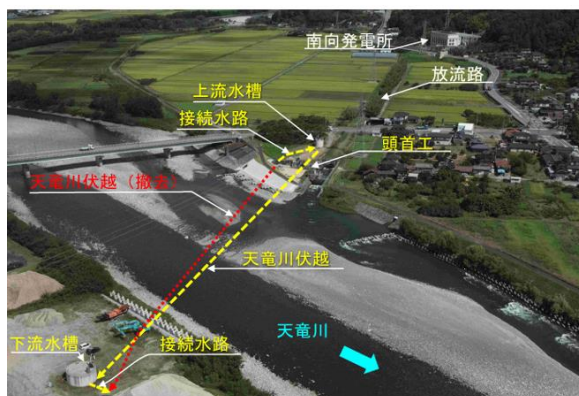
【幹線用水路】

① 天竜川伏越（耐震化対策）

・伏越新設、既設伏越撤去

② 前河原伏越（老朽化対策）

・目地補修工



天竜川伏越



前河原伏越の水田地帯